

平成 28 年 5 月 30 日

江田島市

市長 田中 達美 様

江田島市公共交通協議会

会長 土手 三生 様

瀬戸内シーライン株式会社

江田島汽船株式会社

代表取締役 仁田 一郎

瀬戸内シーライン株式会社及び江田島汽船株式会社の合併について

平素より、弊社業務につきまして格別のご高配を頂きまして、心よりお礼申し上げます。

さて、瀬戸内海汽船グループとして平成 24 年 4 月 1 日より三高～宇品航路を運航致しております江田島汽船株式会社につきまして、運航初年度より利用者の減少等により赤字経営を続けており、特に平成 25 年 3 月の第 2 音戸大橋の供用開始による車両の減少は顕著であり、単独での今後の安定的な運航の継続が厳しい状況となっております。

そのため、同じく瀬戸内海汽船グループであり、江田島市を発着する航路を複数運航し、経営状況の安定しています瀬戸内シーライン株式会社と合併し、三高～宇品航路の運航を継続する事といたしました。

両社が合併することにより、経営の効率化を図り航路の維持に最大限の努力をしております。

また、合併に合わせての三高航路の便数、運賃、ダイヤの変更を行う予定はありません。

以上ご理解を頂き今後ともご支援を頂ますようよろしくお願い致します。

合併期日 平成 28 年 10 月 1 日

参考

江田島汽船乗船実績（切符売上実績による）

	旅客	対 24 年比	車両	対 24 年比
平成 24 年	237,400 人	—	77,180 台	—
平成 25 年	225,989 人	95.2%	72,234 台	93.6%
平成 26 年	208,722 人	87.9%	63,696 台	82.5%
平成 27 年	206,087 人	86.8%	53,166 台	68.9%

※平成 24 年は芸備商船実績（1～3 月分）を含む。